

平成22年度地区センター管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市上郷地区センター
対象期間	平成 22年 4月 1日 ~ 平成 23 年 3月 31 日
指定管理者	特定非営利活動法人 さかえ区民活動支援協会
実施日	平成23年6月9日
点検方法	該当施設における館長へのヒアリング、現地調査
講評	<p>利用料金、稼働率、利用者数ともに目標数値、前年数値を大きく上回っている。</p> <p>地域との連携事業も育ってきており、開館5年を迎える地域の地区センターとして定着している</p>
指摘事項	なし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

業務点検結果シート(平成22年度総括)

施設名： 横浜市上郷地区センター

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
隔月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	5,104,090円、達成率145.8%、前年比105.5%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	342日 87,753人 一般女性が最も多い36.1% 居住区区内92.2% 図書貸出冊数
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	全体65.8% 体育室89.9%、中会議室67.2%
	開館時間・休館日	開館時間、休館日	平日9時～21時、祝休日9時～17時 休館日第4火曜日、年末年始12/28～1/4
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績 職員等に対する研修の実施状況	常勤3(館長1、副館長2)、スタッフ14 個人情報保護、人権、救急救命講習実施
	施設の管理状況	事業計画書どおり実施しているか (第三者への委託状況等) 施設修繕の実施状況及び区への報告	事業計画通り適正に実施 体育室防球ネット、門扉等修繕、随時区へ報告
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	購入 会議机、シュレッダー、パソコン他 廃棄 会議机
	広聴、ニーズ把握	広聴(口頭、電話、ご意見箱、アンケート、ご意見ダイヤル等)の状況	ご意見箱、アンケート等により把握、迅速的確に対応
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニース対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正に執行している。 周辺緑化、展示版、図書122冊、簡易テント
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金	29事業(延45回)実施、4団体サークル化 蕎麦打ち教室、社交ダンス、コンサート好評
	巡回点検	受付窓口の状況、館内の状況等	明るく元気に利用者の太陽に立った親切な対応
年1回	利用方法	利用要綱の内容、利用者への周知等	利用案内を置くとともに、団体申込時には利用手順を説明
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況 (研修の実施、誓約書の提出等) 管理者独自の取組	全職員に個人情報保護研修実施、誓約書提出 館長が個人上保護責任者として取り組んでいる。
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成状況	緊急時マニュアル作成、訓練実施
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成状況	防犯防災マニュアル作成 年2回防災訓練実施
		防災計画書の作成・提出状況	消防計画書を栄消防署へ提出
	環境への取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画その他の横浜市の環境対策に沿った取組	研修を通じ分別への周知徹底 周辺緑化等により脱温暖化へも取り組む
	保険	施設賠償責任保険	加入している
隨時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	年2回実施、自主事業計画、センターまつり等協議、利用方法、運営の見直し
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	6月に実施、利便性の向上、抽選方法どうについて意見あり
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	発生無し
	損害賠償	損害賠償の発生状況	発生無し
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	発生無し
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	請求なし
	ご意見ダイヤル	掲示の有無、内容	明示されている。
	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項	・周辺緑化推進及び職員スタッフによる周辺及び河川清掃 ・子ども図書コーナーの設置 ・利用者の要望を受け蕎麦打ち用具入れの新設 ・七夕、クリスマス、ひなまつり等季節感の演出 ・個人利用受け付けの改善 ・ゴミの分別徹底、不要照明の消灯等節電努力 ・音響機器の更新	特になし、全体的に収益向上が評価できる。